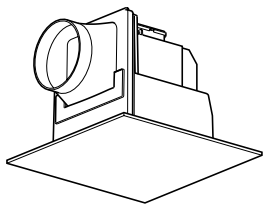
LIXIL

INAX

天井換気扇（浴室用）

UF-27A
UF-28A （常時換気機能付タイプ）



取扱説明書

お客さま用

お客さま自身では取り付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。なお、ご使用の前に「1. 安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後もすぐ取り出せる場所に保管してください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

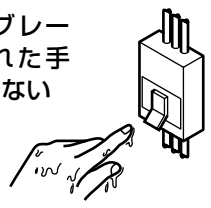
⚠注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

- **ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない**
  爆発・引火の原因。

ぬれ手禁止

- **分電盤のブレーカーをぬれた手で切・入しない**
  感電の原因。



水ぬれ禁止

- **本体・スイッチに直接水やお湯、カビ取り剤などをかけない**
  ショート・感電の原因。

分解禁止

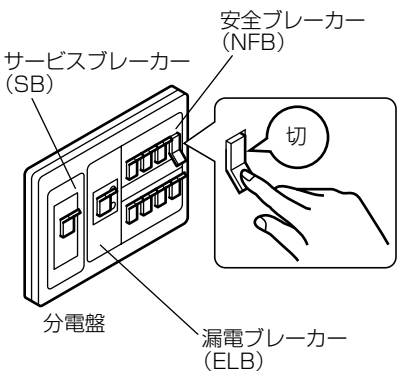
- **当社指定の修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理、改造は行わない**
  火災・感電・ケガの原因。

指示に従う

- **お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る**
  感電・ケガの原因。
- **交流 100 Vを使用する**
  火災・感電の原因。
- **異常・故障時には、直ちに使用を中止する。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、ケガに至る恐れがあります。**

  〈異常・故障例〉
  - スイッチを入れても羽根が回転しない。
  - 回転中に異常音や振動がする。
  - 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
  - こげ臭いにおいがする。
  - 本体据付部に腐食・破損など。

  ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、㈱INAXメンテナンスへ点検修理を依頼してください。
- **浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理を依頼する**
  ※浴室の電気器具などに異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の恐れがあります。



アース確認

- **アースが取付けられているか確認する**
  故障や漏電のときに感電の原因。
  アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください。

禁止

- **本体はしっかりと取り付けているか確認する。本体に異常な振動が発生した場合は使用しない**
  本体・部品の落下によりケガの原因。
- **直接炎のあたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない**
  火災の原因。

接触禁止

- **運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない**
  ケガの原因。

指示に従う

- **電気工事は必ず電気工事店に依頼する**
  感電の原因。
- **お手入れの後の部品の取付けは確実に行う**
  落下によりケガの原因。
- **お手入れの際は手袋を着用する**
  着用しないとケガの原因。
- **お掃除は高い所での作業になります。ホコリの落下と足場には十分注意してください。浴槽やカウンターの上に乗って、作業をしない**
  転倒してケガの原因。
- **長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る**
  絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

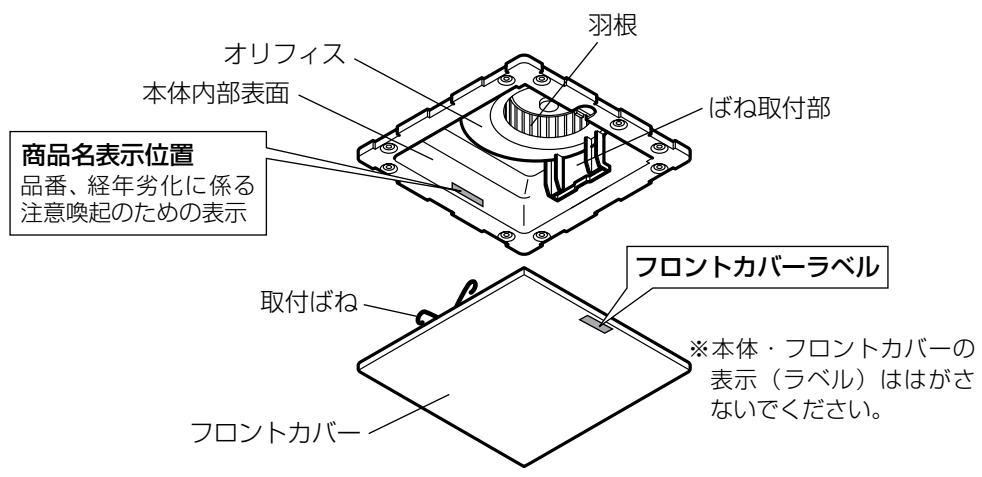
2. ご使用にあたってのお願い

（故障をおこさないためにお守りください）

- **換気機能を使用する時は、窓やドアを開けないでください。**
  ※十分な換気ができません。
- **開閉式ドアガラリ（通気部）の場合は、換気運転時に通気が確保できるようガラリを開としてください。また、ドアガラリが目詰まりしないよう、こまめに掃除機などで清掃を行ってください。**
  ※十分な換気ができません。
- **入浴時以外は浴槽の水を抜くか、浴槽にふたをしてください。**
  ※入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用するなど浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。
  ※浴室にこもった湿気は、悪臭やカビの原因となります。
- **本体内部の羽根等機械部分に無理な力をかけないでください。**
  ※故障の原因となります。
- **吸込口をタオルなどでふさがないでください。**
  ※故障の原因となります。
- **スイッチは浴室の外（洗面室など）に取り付けられているか確認してください。**
  ※故障の原因となります。
- **粉末クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダなどの薬品は使用しないでください。また、サンドペーパーやタワシの使用も光沢を失わせキズを付けるのでおやめください。**
  ※キズ、変色等の原因になります。
- **浴室で使用する洗剤、殺虫剤、カビ取り剤、その他の薬品類は、容器などに記載の注意表示にしたがって正しく使用してください。**
  ※使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、漏水や故障の原因となることがあります。
- **浴槽に温泉を入れて使わないでください。**
  ※故障の原因となります。
- **洗面室ドアのガラリや給気口があるか確認してください。**
  ※効果的な換気を行うために必要です。

UF-27A の場合……換気終了後にスイッチを切ってください。
24 時間連続換気はしないでください。
※長時間の連続使用は故障の原因となります。

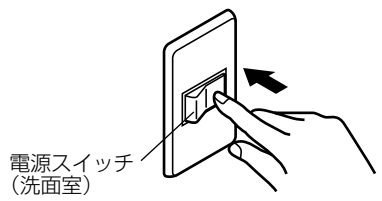
3. 各部のなまえ



4. 使用方法

UF-27A の場合

- 壁のスイッチで「入（運転）」、「切（停止）」に切り換えられます。

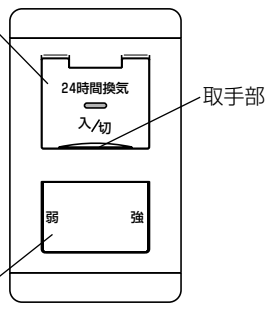


UF-28A（常時換気機能付タイプ）の場合

電源スイッチカバー
（内部にランプ付電源スイッチ）

1. 電源スイッチカバーの取手部に指を掛けて上側にあけます。
2. 電源スイッチ操作
   ①右側を押すと「入」ランプ点灯
   ②左側を押すと「切」ランプ消灯

風量切換スイッチ
右側を押すと「強」
左側を押すと「弱」



スイッチ品番：三菱電機㈱製
P-04SWLB5
P-04SWL5の場合

- スイッチにより、ランプが点灯して運転中がわかるものもあります。

ONE POINT ワンポイント

- **冬場や湿気の多いときなどにフロントカバーから結露した水が落下することがありますが異常ではありません。**
  外気温と室内条件によって結露した水が落下することがあります。また、入浴剤などをご使用の場合は色のついた結露水になる場合があります。
- **ドアの開閉や外風によりシャッター閉じ音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。**
  換気扇には外気侵入を抑えるため、風圧式シャッターを設けています。気密性が高くなる分急激なドアの開閉や外風でシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。
- **UF-27A の場合、入浴中は、換気運転を停止することをおすすめします。**
  入浴中に換気運転をすると、フロントカバーから結露した水が落下することがあります。
  また、ドアガラリからの冷たい空気により肌寒く感じることがあります。
- **UF-28A の場合、入浴後湯を落とすか、浴槽にふたをして換気扇を「強」運転し、湿気を排出してから常時換気運転「弱」を行ってください。また、浴室・洗面室の湿気などを急速に排出したいときは「強」運転に切り換えることをおすすめします。**
  結露・カビの発生を抑制して浴室保全に役立ちます。なお、常時運転は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

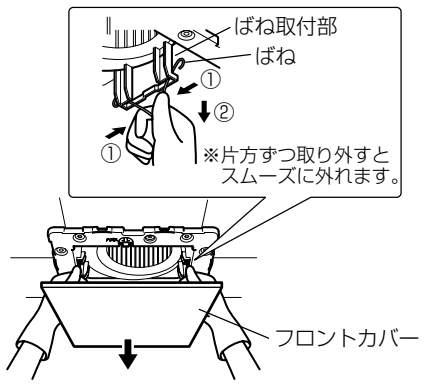
5. お手入れのしかた

フロントカバーや羽根にホコリなどが付着すると風量低下や異常音発生の原因になります。
下記を目安にお手入れしてください。

月に 1 度

①運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ります。

②フロントカバーを引き下げて、ばねを狭めながら取り外します。

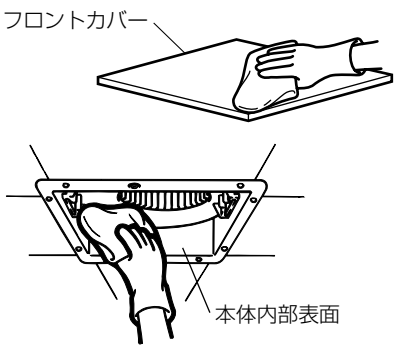


ONE POINT ワンポイント

フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている場合があります。
自分とは反対方向に傾け、溜まった結露水を落として取り外してください。

③フロントカバー
ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしくふきとります。

本体
適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）を含ませ、かたく絞った布でやさしくふきとります。
洗剤が残らないように乾いた布で洗剤をふきとります。



ONE POINT ワンポイント

羽根にホコリなどが付いている場合は、細い隙間ブラシなどで取り除きます。
羽根やオリフィスは外さないでください。
（振動・騒音の原因）

④フロントカバーのばねを狭めながら、ばね取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付けます。

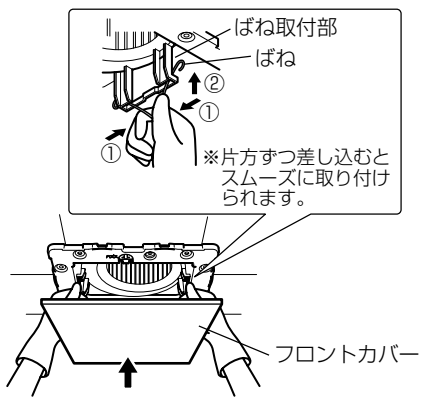
汚れが目立ってきたら

①運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ります。

②フロントカバーを引き下げて、ばねを狭めながら取り外します。

③適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）をやわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふきとります。
洗剤が残らないように湿らせた布で洗剤をふきとります。

④フロントカバーのばねを狭めながら、ばね取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付けます。



6. 修理を依頼する前に

■よくあるお問い合せ

現　象	原　因	確認・対応方法
スイッチを入れても動かない	停電、または分電盤のブレーカーが切れている。	停電の場合は回復を待ちます。 分電盤のブレーカーが切れている場合はブレーカーを入れます。
停止中に異常音がする	急激なドアの開閉や外風により風圧式シャッターが閉じる。	換気扇には風侵入を抑えるため、風圧式シャッターを設けています。
運転中に異常音や振動がする	フロントカバーが正しく取り付いていない。	フロントカバーを正しく取り付けます。
	フロントカバーや羽根にホコリが付着している	清掃をしてください
換気量が不足する 浴室内に水滴が多く付いている	屋外フードにホコリが堆積している。	清掃をしてください。
	窓やドアが開いている。	窓やドアを閉めてください。
	浴室ドアの通気経路が目詰まりしている。開閉式ガラリ（通気経路）の場合、ガラリが閉じている。	通気経路の清掃をしてください。 ガラリを開としてください。
	洗面室ドアのガラリや給気口が閉じている。	洗面室ドアのガラリや給気口を確認してください。
フロントカバーから水滴が落ちてくる	冬場や湿気の多いときなどにフロントカバーから水滴が落ちる。	異常ではありません。 頻繁に水滴が落ちてくる場合は清掃をしてください。

※ダクト配管が長くなっていたり、曲がり部分が多い場合、換気扇への負担が大きくなり、回転数が上がって風切り音が大きくなりますが異常ではありません。
※取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合は当社お客さま相談センターにご相談ください。

7. アフターサービスについて

ご相談窓口・修理窓口のご案内

保証と保証期間について

天井換気扇（浴室用）は設置されているシステムバスルームの保証及び保証期間内に基づいて保証されます。
保証期間内でも当社システムバスルーム以外に設置された場合、保証の対象外とさせていただきます。（免責事項）

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後 6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。
※補修用性能備品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店または LIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理	保証期間経過後の修理
保証期間内はシステムバスルームの取扱説明書の保証書の規定にしたがって修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって有料で修理いたします。 料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

ご連絡いただきたい内容

1. おなまえ・おところ・電話番号
2. 商品名・品番　←「3. 各部のなまえ」参照
3. 管理ナンバーシールの番号　←システムバスルームの取扱説明書より確認方法を参照
4. 取付年月日
5. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
6. 訪問ご希望日

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合せは

お客さま相談センター

TEL 0120－179－400

FAX 0120－179－430

受付時間 平日　9：00～18：00　　土日・祝日　9：00～17：00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

LIXIL修理受付センター

TEL 0120－179－411

FAX 0120－179－456

受付時間 9：00～20：00（365 日受付）

- 当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
  個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス http://www.lixil.co.jp/

8. 仕 様

電圧 100V

形　名		消費電力（W）		風　量（m^3/h）		騒　音（dB）		質　量（kg）
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
UF-27A		10.5	12.5	85	85	30	30	1.3
UF-28A	強運転	10.5	12.5	85	85	30	30	1.5
	常時換気（弱）	4.5	5.0	50	50	18	18	

※特性は JIS C 9603 に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実取付状態では反響音などを含むためこれより高くなります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕
※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を本体に表示しています。

【製造年】：本体に西暦４ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】15 年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがあります。

〔設計上の標準使用期間とは〕
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921－2 による

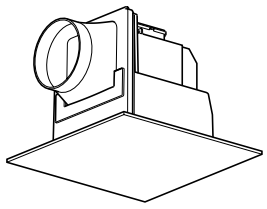
環境条件	電　圧	単相 100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50Hz/60Hz	
	温　度	20℃	JIS C 9603 参照
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取付説明書による
負荷条件		定格負荷（風量）	本取扱説明書の「**8. 仕様**」による
想定時間	1 年間の使用時間	換気時間[a)] 台　所　2410 時間／年 居　室　2193 時間／年 トイレ　2614 時間／年 浴　室　1671 時間／年	

注[a)] 常時換気のものは、8760 時間／年とする。

- 「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

天井換気扇（浴室用）

UF-27A
UF-28A （常時換気機能付タイプ）



取付説明書　　販売店･工事店さま用

取付けに先立って、この取付説明書をよく読み手順に従って正しく取り付けてください。

■裏面の取扱説明書は、お客さまに製品を正しく使用していただくための重要な書類です。
取付作業終了後、お客さまの手元へ届くように建築工事責任者に依頼またはお渡しください。

■換気扇以降のダクト接続工事および一次側電線との結線工事を含む電気工事は別途工事となります。ユニットバス取付作業が終わりましたら、この取付説明書を工事業者さまへお渡しの上ご依頼ください。
■この製品は、ユニットバスの天井に取り付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因となります。
■この製品には市販のスイッチが必要です。スイッチ、屋外フードなどは別途ご用意ください。
■接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の塩化ビニル管・アルミフレキシブルダクト・鋼板管のいずれかをご用意ください。
■作業は手袋着用の上行ってください。壁、防水パンなどFRP裏面、および金属部品などの端部は、取扱いにご注意ください。
■FRP、裏面保温ウレタンは可燃物です。タバコの火、バーナーなどの火気に気をつけてください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

水ぬれ禁止
- **本体・スイッチに直接水やお湯、カビ取り剤などをかけない**
  ショート・感電の原因。

分解禁止
- **当社指定の修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理、改造は行わない**
  火災・感電・ケガの原因。

禁止
- **内釜式風呂を設置した浴室には使用しない**
  排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。
- **ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない**
  爆発・引火の原因。
- **電気機器の電源はコンセントから取らない**
  不適切な接続の場合、発火の原因。

禁止
- **強い衝撃を与えたり、落下させないでください**
  外観・動作が正常な場合でも内部の止水構造が壊れている可能性があります。
- **羽根の中に指や物を入れない**
  ケガの原因。
- **浴室内に壁スイッチを設けない**
  感電の原因。
- **周囲の温度が40℃以上になる場所・薬品を使う場所には取り付けない**
  高温にさらされますとプラスチック部品の変形、その他の故障の原因。

指示に従う
- **部品の取付けは確実に行う**
  落下によりケガの原因。
- **取り付けの際は必ず手袋を着用する**
  ケガの原因。

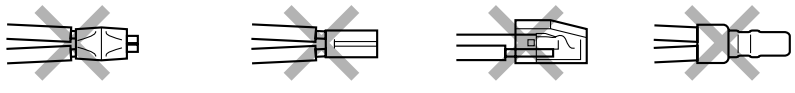
禁止
- **電源線等各配線に、以下のことをしない**
  • キズつける。 • 無理に曲げる。 • 無理な力を加える。 • 束ねる。 • 重いものを載せる。 • 挟み込む。
  火災、漏電や故障の原因。

指示に従う
- **交流100Vを使用する**
  火災・感電の原因。
- **一次側に必ず漏電遮断器を設置する**
  感電の原因。
- **メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板が電気的に接触しないよう取り付ける**
  漏電した場合発火の原因。
- **電気工事は必ず分電盤のブレーカーを切って行う**
  感電の原因。
- **電源線、アース線や各ケーブルなどの配線は、照明器具（ダウンライト等）や暖房機等熱器具から離して設置する**
  器具の熱で配線が溶断し、火災や漏電の原因。
- **一次側の電源線、アース線の結線部は、必ずジョイントボックス内に納める**
  ユニットバスに同梱されているジョイントボックスを使用する
  ホコリなどによる火災の原因。
- **電気工事は電気設備技術基準、内線規程など関連する法令・規定に従って、必ず電気工事士の資格を有する者が適切な方法で行う**
  無資格者の工事や、電気工事士による不適切な工事は、火災や漏電を引き起こす恐れがあるほか、関係法令により処罰などされることがあります。
- **機器用配線および屋内配線の電線相互の接続は、電線接続用部品である銅線用裸圧着スリーブなどを屋内配線用電線接続工具（JIS C 9711）を用いて圧力を加え、導体と接続部を変形させて接続する方法などで確実に結線する**
  電気工事が不適切な場合、火災や漏電の原因。

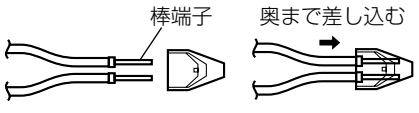
指示に従う

■不適切な接続例
- 以下の接続方法は発火する恐れがあるため、絶対に行わないでください。
  • E型スリーブの接続不備：ニッパやペンチなど、専用工具以外での圧着など（①②）
  • 差込み型コネクターへの差込み不足（③）　• 閉端接続子による接続（④）
  • 中間接続子による接続も推奨しません

①ニッパによる圧着例　②ペンチによる圧着例　③差込み不足　④閉端接続子



■適切な接続例



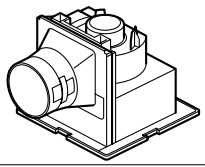
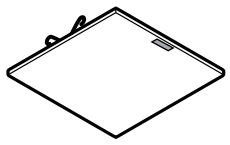
- 端末先端を奥まで確実に差し込んでください。
- 奥まで差し込まれているか目視確認してください。
- 確実に接続されているか、1本ずつかるく引っ張り、必ず確認してください。

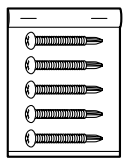
アース確認
- **アース線はD種接地工事を施した接地線と確実に接続してください**
  漏電や故障の際に感電の原因。

2. 取付け前のお願い

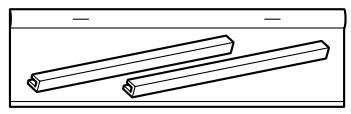
- プラスチックボディタイプダクト用換気扇及びダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。
- 浴室など湿気の多いところに取り付ける場合は漏電ブレーカーを取り付けてください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
- 傾斜天井には取り付けないでください。振動、異常音の原因となります。
- 製品上部を断熱材などで覆わないでください。早期故障の原因となります。
- 下記の場所には取り付けないでください。火災・腐食（落下）・漏電（感電）・早期故障の原因となります。
  • 高温（40℃以上）になる場所　• 温泉や硫黄などの腐食成分を含む場所
  • 業務用24時間風呂のような常時湿気のある場所
  • 台所のような油煙の多い場所　• 有機溶剤のかかる場所　• 可燃性ガスのある場所

3. 部材の確認

名称	本体・アダプター	フロントカバー	シール材
形状			
数量	1	1	1

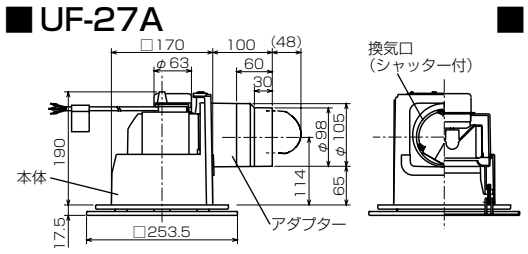
名称	ドリルねじ	取扱・取付説明書
形状		
数量	1（5本）	1

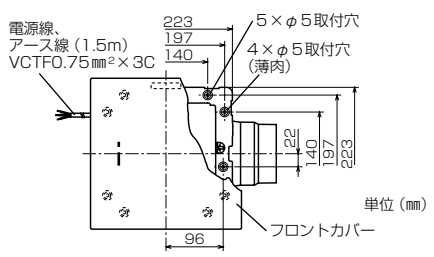
専用部材　※ユニットバス部材箱に同梱

名称	換気扇補強枠 KY-13K（175）
形状	
数量	1（2本）

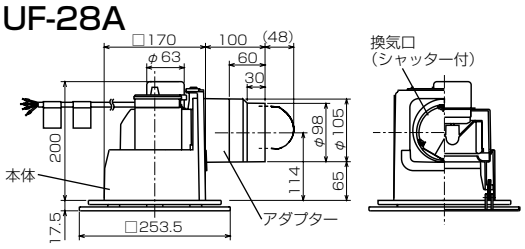
4. 各部の名称と寸法

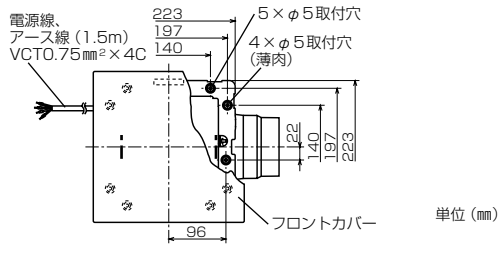
■UF-27A





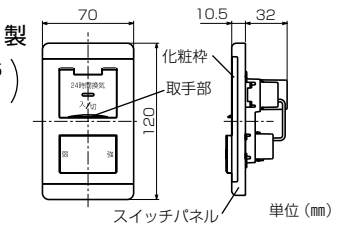
■UF-28A



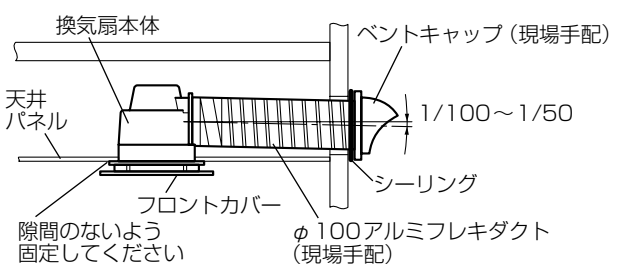


ダクト径	埋込寸法
φ100㎜	□175

■スイッチ
〔例〕三菱電機（株）製
（P-04SWLB5
P-04SWL5）



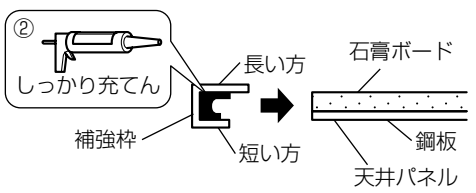
5. 取付参考図

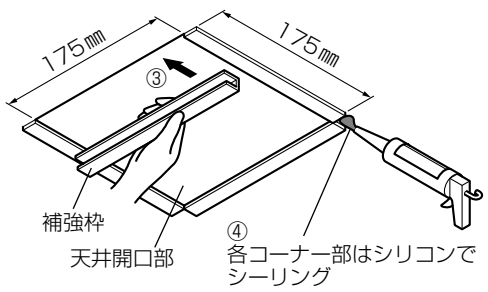


6. 取付方法

※換気扇の取付けは、天井の組立前に行うと、スムーズに作業が行えます。

1 天井開口部への換気扇補強枠の取付け・シール材の張付け





換気扇補強枠の取付け
（ハイドーム天井、カバー埋込仕様では取付けは不要です。）

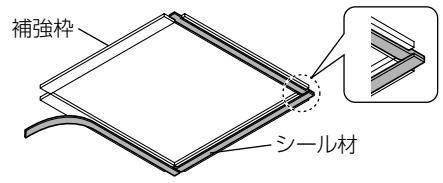
①換気扇補強枠を天井開口寸法（□175）に合わせて切断する。
②補強枠内面にシリコンを充てんする。
③補強枠を天井開口部（4辺）に奥まではめ込む。

重要　補強枠の上下を間違えないこと。
長い方が石膏ボード側、短い方が鋼板側にする。

④各コーナー部をシリコンシーリングする。

重要　鋼板側から鋼板露出部に塗布する。

1 天井開口部への換気扇補強枠の取付け・シール材の張付け つづき

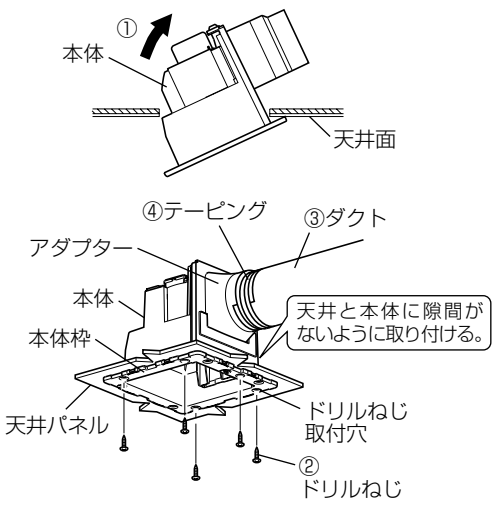


シール材の張付け

シール材を浴室内側の補強枠の上から４辺に張り付ける。

重要 コーナー部は重ね合わせ、隙間がないよう張り付ける。天井開口部の内側にはみださないこと。

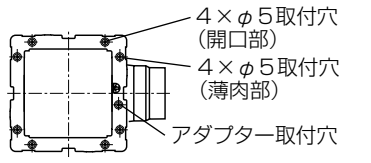
2 本体・アダプターの取付け（本体とアダプターを一体で取付ける場合）



①本体を天井開口部に挿入する。

②本体をドリルねじ５本で天井に固定する。

アダプター：１箇所、
本体：４箇所の取付穴（開口部）にねじを取り付ける。

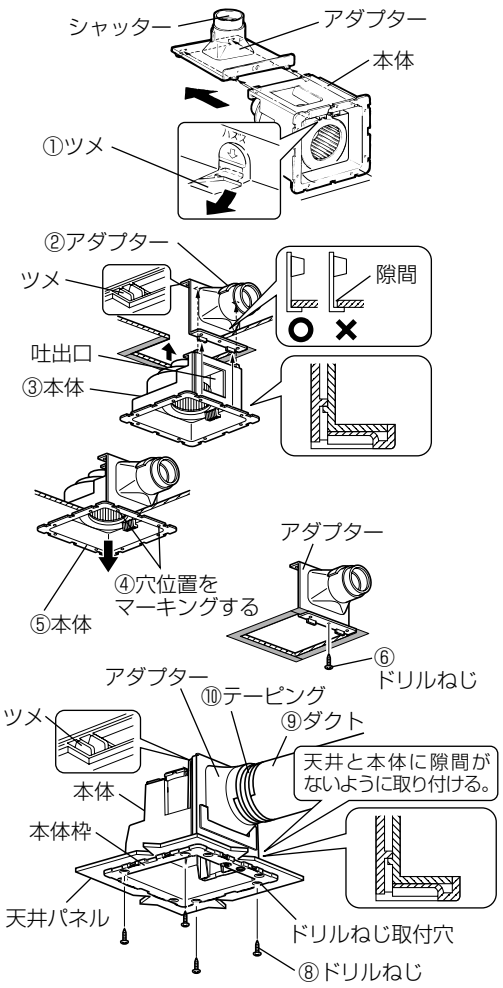


本体取付穴（開口部）でねじが１箇所でも空転した場合は、本体取付穴（薄肉部）４箇所に変更し、取り付けること。空転した穴はシリコンなどで止水処理をしてください。

③アダプターにダクトを接続する。

④風漏れのないようアルミテープなど（現場手配）でダクト接続部をテーピングする。

2 本体・アダプターの取付け（本体とアダプターを分離して取付ける場合）



①ツメを矢印方向に押しながら、本体からアダプターを取り外す。

②アダプターを天井開口部に合わせる。

重要 天井開口部とアダプターに隙間をあけないこと。

③アダプターのガイドにそって、本体を天井に合わせる。

④アダプターと本体を天井に合わせ、アダプターのねじ穴位置にマーキングする。

⑤本体を取り外す。

⑥アダプターをマーキングした位置に合わせてねじ１本で天井に固定する。

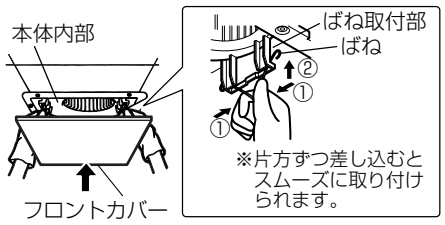
⑦アダプターのガイドにそって、本体を天井に合わせる。

⑧本体をドリルねじ４本で天井に固定する。

⑨アダプターにダクトを接続する。

⑩風漏れのないようアルミテープなど（現場手配）でダクト接続部をテーピングする。

3 フロントカバーの取付け



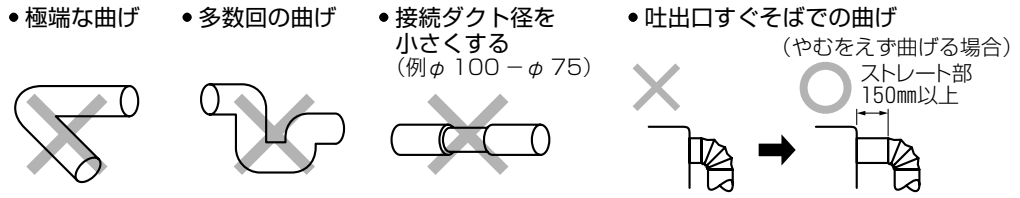
フロントカバーを取り付ける

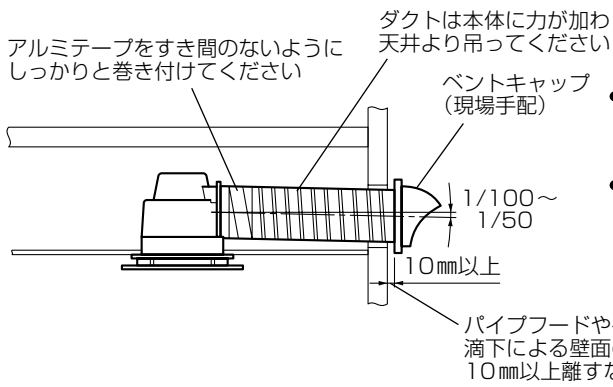
フロントカバーのばねを狭めながら、ばね取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付ける。

4 ダクト工事（別途工事）される方へ

■次のような配管工事はしないでください。※風量低下や異常音発生の原因になります。

- 極端な曲げ
- 多数回の曲げ
- 接続ダクト径を小さくする（例φ100－φ75）
- 吐出口すぐそばでの曲げ（やむをえず曲げる場合）





- ダクトの先端には鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ、雨水の浸入や強い外風の侵入を防ぐフードなどを取り付けてください。
- ダクトは屋外に向けて1/100以上の下り傾斜をつけてください。
  ※雨水の浸入、本体内の結露水が逆流する恐れがあります。

パイプフードやベントキャップは結露水の滴下による壁面の汚れを防ぐため壁面から10㎜以上離すなどの対処をしてください。

- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により、2mの鋼板立上がりダクトを取り付けるか、現場手配の煙逆流防止ダンパーを取り付けて点検口を必ず設けてください。

5 電気工事（別途工事）される方へ

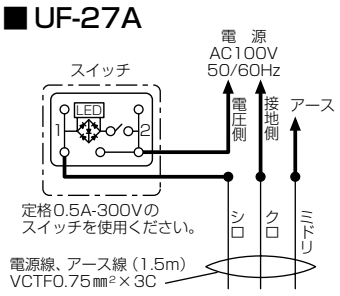
⚠警告

- 電気工事は電気設備技術基準、内線規程など関連する法令・規定に従って、必ず電気工事士の資格を有する者が適切な方法で行ってください。
  ※無資格者の工事や、電気工事士による不適切な工事は、火災や漏電を引き起こす恐れがあるほか、関係法令により処罰などされることがあります。

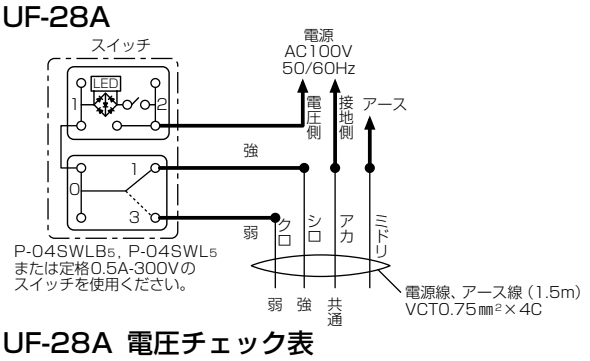
※作業される前に必ず「**1. 安全のために必ず守ること**」をよくお読みのうえ正しく作業を行ってください。

■結線図（太線部分を結線する）

■UF-27A



■UF-28A



■UF-28A 電圧チェック表

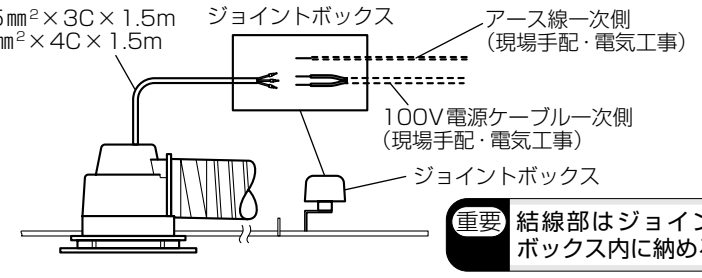
- 結線する前に線間電圧が結線図の電圧であることを確認してください。

線間電圧 （V）

スイッチ ＼ 測定部	共通－強	共通－弱
切	0	0
強	100	0
弱	0	100

感電注意 充電部に接触しないよう十分注意してください。

電源線、アース線
UF-27A：VCTF0.75㎟×3C×1.5m
UF-28A：VCT0.75㎟×4C×1.5m

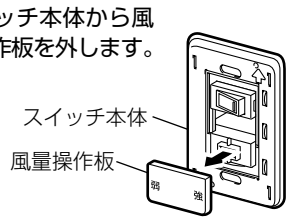


重要 結線部はジョイントボックス内に納める。

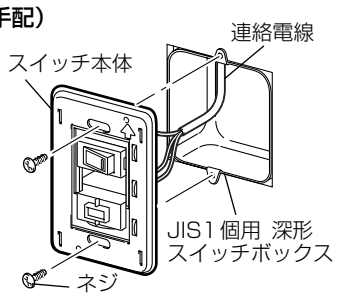
■UF-28A スイッチの取付け

※〔例〕三菱電機（株）製 P-04SWLB5，P-04SWL5（現場手配）

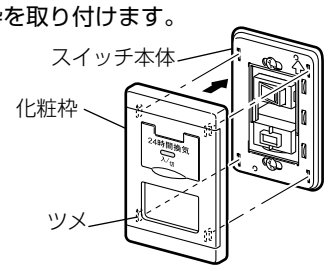
1. スイッチ本体から風量操作板を外します。



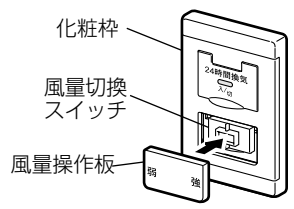
2. あらかじめ用意されている連絡電線を結線図に従ってスイッチ本体に接続します。
   - スイッチボックスのねじ（2本）でスイッチボックスに固定します。



3. 化粧枠を取り付けます。



4. 風量操作板を取り付けます。

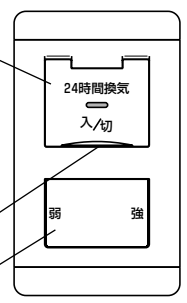


7. 試運転

■取付け、各工事が終わりましたら次の点検を行い、異常がないか確認してください。

- 電源線、アース線等が確実に取り付けられていること。
- 商品の取付強度が十分なこと。
- 運転したとき異常音、異常振動がないこと。
- フロントカバーが確実に取り付いていること。
- スイッチにて正常な運転ができること。

■UF-28A の場合



1. 電源スイッチカバーの取手部に指を掛けて上側にあけます。
2. 電源スイッチ操作
   ①右側を押すと「入」…ランプ点灯
   ②左側を押すと「切」…ランプ消灯

■試運転の際、故障かなと思ったら

現　象	原　因	確認・対応方法
スイッチを入れても動かない	停電、または分電盤のブレーカーが切れている。	停電の場合は回復を待ちます。 分電盤のブレーカーが切れている場合はブレーカーを入れます。
停止中に異常音がする	急激なドアの開閉や外風により風圧式シャッターが閉じる。	換気扇には風侵入を抑えるため、風圧式シャッターを設けています。
運転中に異常音や振動がする	フロントカバーが正しく取り付いていない。	フロントカバーを正しく取り付けます。
換気量が不足する	屋外フードが閉じている。	屋外フードを確認してください。
	窓やドアが開いている。	窓やドアを閉めてください。
	浴室ドアが開閉式ガラリ（通気経路）の場合、ガラリが閉じている。	ガラリを開としてください。
	洗面室ドアのガラリや給気口が閉じている。	洗面室ドアのガラリや給気口を確認してください。

※ダクト配管が長くなっていたり、曲がり部分が多い場合、換気扇への負担が大きくなり、回転数が上がって風切り音が大きくなりますが異常ではありません。

1302875HD9402